

洛北SSHだより

Super Science Highschool

2009年5月29日発行 第2号
・サイエンス部活動紹介

サイエンス部研究発表会で全国発表チーム決定する！

5月15日（金）7限終了後に化学実験室にて本年度の全国SSH生徒研究発表会（横浜市にて開催予定）に向けて、サイエンス部の研究発表会を行いました。発表は5グループあり物理班の「1円玉はなぜ水に浮くのか」「水に浮いた1円玉がなぜ近づくのか」と生物班の「水生昆虫の移動は何によっておこるのか」「霊長類の表情と頭骨の茎乳突孔との関連性」「光の波長のちがいによる水生植物の光合成への影響」のテーマについて、各10分間の発表（質疑応答5分間）が行われました。それぞれの班で、これまで取り組んできた内容についてのまとめの発表となりました。3年生にとってはとても思い出に残るすばらしい発表でした。この発表の中から物理班の2チームと生物班の霊長類のチームが横浜での全国発表（ポスター部門）を行うことになりました。



生物班骨格の測定の様子

SSHの全国発表は、この他に中高一貫コース理系で行っているサイエンスIIの昨年度の研究から「天然染料によるインクジェット印刷」の発表（口頭発表）を行います。他のSSH校に負けられないような立派な発表を行ってくださることを期待します。

～サイエンス部活動紹介1～

生物班 担当 竹山、田中秀

活動日：毎週水曜、金曜放課後（他に相談に応じて）
活動場所：本館3F生物実験室

「水生昆虫の研究」「骨格標本作成」「霊長類の表情に関する研究」「植物の光合成」「植物の組織培養」「鳥類の骨盤に関する研究」などさまざまなテーマについて研究活動を行ってきました。最近では京都市動物園を利用した研究や加茂川、貴船川など、野外に出た活動も盛んに行っています。また、遺伝子の実験に挑戦してみたい人や動物の行動の実験をしたい人も歓迎しています。もちろん、今までの組織培養なども継続して行っています。とにかく生物班は各自興味のあることについて、何でも研究できますので、生きものの好きの生徒の皆さん、ぜひ参加してください。

サイエンス部の活動に興味のある人は、それぞれの担当の先生まで。

物理班 担当 竹本、川本

活動日：毎週月曜、火曜放課後
活動場所：本館3F物理実験室

身の回りの自然現象についての疑問を追究します。実験は身の回りの道具を使って、自分たちの手で自由に発想して行います。現在の3年生は表面張力の関わる現象を観察・実験し、研究を行っています。この研究は1円玉を水に浮かべることから始まりました。皆さんの素朴な疑問を自由な発想で追究してみませんか。一度物理班の活動を見学に来てください。

数学班 担当：小林

活動日：毎週金曜日放課後ほか
活動場所：北館2F第一コンピュータ室

コンピュータグラフィックスや音声合成ソフトでの曲作り、ロボット製作と制御をやってきたが、今年はVisualC++を使ったプログラミングに挑戦。もちろん数学に関する研究をやりたい人も大歓迎。紙と鉛筆で真理を探る。これぞ数学の王道だ。（分野は相談に応じます）